



No. 27 発行所：社会福祉法人しんじゅ
2020年8月25日 発行人：猪坂 一彦

本部事務所 6739-5350 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
ホーリーツリー東部 821-1586 〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22
たおじ分室 987-2532 〒651-1312 神戸市北区有野町有野字白原3689
ホーリーツリー西部 739-5360 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
ホーリー離宮 754-6760 〒654-0065 神戸市須磨区離宮前町1-1-29
ホーリーハウス 739-5390 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
ステーションしんじゅ 731-3340 〒654-0065 神戸市須磨区離宮前町1-1-29
福祉の店“いたやど” 733-2477 〒654-0022 神戸市須磨区大黒町2-2-12
ホーリー須磨 739-5359 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
ホーリービンゴ 846-1812 〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22
ホーリーヴィラ 742-6240 〒654-0065 神戸市須磨区離宮前町1-1-29
ホームページ http://www.shinju.or.jp

宮脇テル子前理事長を偲んで



宮脇テル子前理事長は、令和二年六月三日（水曜日）午前八時一八分、ご家族の手厚い看護を受けつつ、永眠されました。告別式は、六月六日（土曜日）午前十一時三十分から、日本イエスキリスト教団垂水教会において家族葬で執り行われました。

宮脇テル子前理事長略歴と事績
昭和九年九月二十日 父・朝日多光 母・富久の次女として誕生

昭和三十三年 神戸女学院大学文学部英文科卒業
昭和三十四年 夫・富治雄と結婚三人の男児に恵まれる
昭和四十七年 神樹の会誕生に尽力
昭和五十二年 六甲作業所（現ホーリーツリー東部）開所
昭和五十四年 垂水作業所（現ホーリー離宮）開所
昭和五十五年 同所にて、ホーリーツリー西部（生活介護・ゆめの作業所（現ホーリーツリー西部：就労継続支援B型）開設

平成二年 社会福祉法人神戸名輪会ワークホーム（現ホーリーツリー東部）開設

平成三年 明芳デイサービス事業所（現ホーリーツリー西部：生活介護）開設

平成五年 神樹の会第四代会長に就任

平成八年 西部：就労継続支援B型（現ホーリーツリー西部）開設

平成十一年 NPO法人しんじゅ理事

平成十三年 NPO法人しんじゅ理事

平成十五年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成十八年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成二十一年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成二十三年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成二十五年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成二十七年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成二十九年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成三十一年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成三十三年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成三十五年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成三十七年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成三十九年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成四十一年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成四十三年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成四十五年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成四十七年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成四十九年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成五十一年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成五十三年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成五十五年 社会福祉法人しんじゅ理事

平成五十七年 社会福祉法人しんじゅ理事

お別れ会のお知らせ

令和二年八月二十八日にポートピアホテルでの開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により延期となりました。詳細が決まり次第改めてお知らせ致します。



「宮脇テル子前理事長を偲ぶ」

私が垂水養護学校で障害児と関わったのが昭和五十三年。半世紀前になります。当時 学校では養訓を重視し、親も順次参加し一緒に訓練していました。縁あって宮脇さんのご子息モチヤンの担当になりました。彼は既に杖（クラッチ）で歩行していましたが、バランスが不安定で改善したいものと繰り返し、歩行訓練に精を出しましたが上達しません。私は親の不安や不満を心配していましたが、彼女にはそんな表情や焦りはありません。優しい微笑みです。凄いな。そのお人柄に触れ、敬服するようになりました。皆からも慕われ後にPTA会長に推され、盲・養の会長から県下の障害児・者の諸団体の重責を幾つも務められました。福祉や慈善団体でも活躍されたのは皆さまも御承知の通りです。その間 彼女は一切弱音や愚痴めいた言葉を口にされませんでした。広報しんじゅ二六号には「未来を築こうワンチーム」と記されました。心にしたい言葉です。

感謝の念を込めて今は静かにご冥福をお祈りいたします。
社会福祉法人しんじゅ 監事 東郷賢治

「理事長を偲ぶ」

八十五歳の大往生でした。理事長は亡くなる数日前まで、入院中のベッドの上で書類に目を通したり、電話でスタッフに指示を出していました。そして、最期まで「しんじゅ」の次の目標を考え続けていました。

障がいを持つ子の親の会として昭和四十七年に設立された「神樹の会」は、平成十八年には国から「社会福祉法人しんじゅ」として認可されるまでに大きな発展を遂げ、現在では、須磨の本部を中心に神戸市内で複数の施設を有するまでになりました。理事長の実行力と情熱が多くの人々の心を動かし、今の「しんじゅ」があるのだと思います。

今後、理事長が育て上げてきた「しんじゅ」をさらに発展させ、「しんじゅ」を必要とする一人でも多くの人々の支えとなるように運営することが、残された私たちのミッションだと考えます。

理事長、どうか安らかに眠りください。

社会福祉法人しんじゅ 理事 宮脇 尚志



本部よりお知らせ

①去る6月21日の社会福祉法人しんじゅ 第2回臨時理事会において、
理事長 猪坂 一彦
常務理事 三宅 茂之
が選出されました。

②本年度の“福祉バザー”は、新型コロナウイルス感染を避けるため中止することに決定しました。次年度の開催を予定しています。

理事長就任に際して 猪坂 一彦

社会福祉法人しんじゅの理念のもとに

1. 人材の育成
2. スキルアップ（介護力の一層の涵養）
3. 謙虚さ

の三点を標榜し、前理事長の運営方針を踏襲してまいります。

長い“しんじゅ”の歴史を築いてこられた宮脇前理事長の偉大な功績に頭が下がります。前理事長は、幾多の苦難を乗り越えてこられたと周りから伺っていますが、自ら苦労話を重く語られることはありませんでした。いつも前向きで、亡くなられる直前まで、“しんじゅ”の将来の姿を構想されていました。そんな前理事長の後継者に選出され、緊張の毎日ですが、前理事長の運営方針に則り、

- ・あらゆる介護の場で最適対応のできる人材を育成
- ・そのためには 教わる人も教える人も謙虚で

を行動の規範として実践していきたいと考えています。

感謝

令和元年十一月より令和二年六月に次の方々から尊い寄付を頂戴しました。

*東郷 賢治 様
*（株）スターパック 様
*宮脇 テル子 様

計報

次の方が他界されました
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

井上 純 様

（ホーリーツリー西部 利用者）

現在のご利用登録者数は三十名。その大半は普段からしんじゅが運営する各施設を利用されている方がたですが、区役所や障害者地域生活支援センターからの紹介により担当することもあります。「寄り添いの支援」をモットーに、お家で入浴や買物を手伝ってくれるヘルパーがいなく困っておられる方に、居宅支援事業所と連絡を取り利用者さんとヘルパーを繋ぐことが出来た時に喜びを感じます。

職業指導員 仲田 しのだ

今春に新型コロナウイルス感染症が大きく世間を揺るがしており、皆さま不安の中での生活をされていることと思います。今号の会報は宮脇テル子前理事長への追悼の意と共に前理事長が愛情いっぱい育てて参りました各事業所の近況報告をさせていただきます。

これから夏本番がやってまいります、皆さま体調を崩されませんようにご自愛いただきたいと思います。

チャレンジでは、沢山の失敗を重ね成功の喜びを感じてもらう事が出来ました。

ビンゴでは、スタッフと一緒に過ごす時間は学校や家庭で過ごす時間とは違い、失敗することも楽しみ、幾度もチャレンジをする。その先の成功を本人はもとより、周囲の友達やスタッフも一緒に大喜びできる事業所になりました。

大きなイベントとしては卒業を迎えられた先輩たちの送別会を行い笑顔で送り出しました。卒業された先輩たちには、夏休みなどに会おうチャンスがあるので楽しみにしています。

児童発達支援管理者 菊崎 隆裕

主任 酒井 望

編集職員一同